
Express5800 R120h-1M/R120h-1M(2nd-Gen)/R120h-1M(3rd-Gen)
R120h-2M/R120h-2M(2nd-Gen)/R120h-2M(3rd-Gen)
R120h-1E/R120h-1E(2nd-Gen)/R120h-1E(3rd-Gen)
R120h-2E/R120h-2E(2nd-Gen)/R120h-2E(3rd-Gen)
R120i-1M/R120i-2M
R110j-1M/R110j-1/R110j-1(2nd-Gen)
R110k-1
T120h/T120h(2nd-Gen)/T120h(3rd-Gen)

iStorage NS300Ri/NS300Rj/NS500Ri/NS500Rj

iLO5 ファームウェア：バージョン 3.10 へアップデートされる際の事前確認 (ご案内)

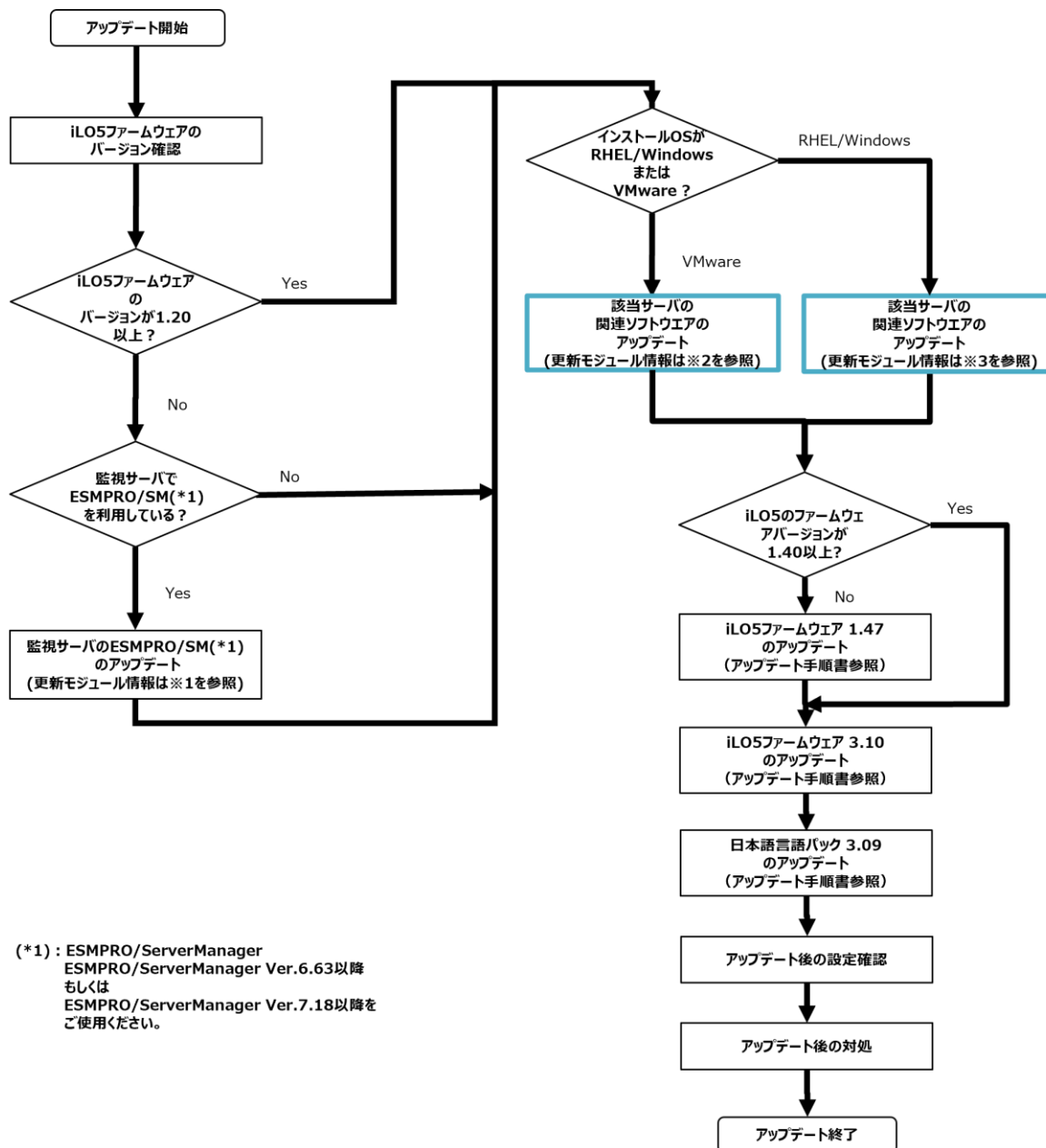
日本電気株式会社

2025 年 2 月

iLO5 ファームウェア：バージョン 3.10 のアップデートを実施される前に、以下のフローに従って、必要な確認および対処を行ってください。

- お客様のご利用サーバの iLO5 ファームウェアのバージョンの確認。
- 監視サーバで ESM/PRO/ServerManager をご利用されている場合の事前対処。
- お客様のご利用サーバの OS に応じた事前対処。

バージョン確認方法や、対処が必要となった場合の更新モジュールの入手情報、およびアップデート方法の詳細情報は、4 ページ以降をご確認ください。



(*1) : ESMPRO/ServerManager
ESMPRO/ServerManager Ver.6.63以降
もしくは
ESMPRO/ServerManager Ver.7.18以降を
ご使用ください。

【 注意事項 】

N8190-163/171 Fibre Channel コントローラ(1ch)が搭載されている場合は、"N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順" に記載している URL を参照し、Fibre Channel コントローラのファームウェアバージョンを確認してください。

ファームウェアの適用条件に該当する場合は、先に iLO5 ファームウェアのアップデートを行うと N8190-163/171 のファームウェアがアップデート出来なくなることがありますので、iLO5 ファームウェアのアップデート前に N8190-163/171 Fibre Channel コントローラ(1ch)のファームウェアのアップデートを実施してください。

◆ N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順

■ Windows 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108803>

■ RHEL6.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108868>

■ RHEL7.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108804>

■ ESXi6.0 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108805>

■ ESXi6.5 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108806>

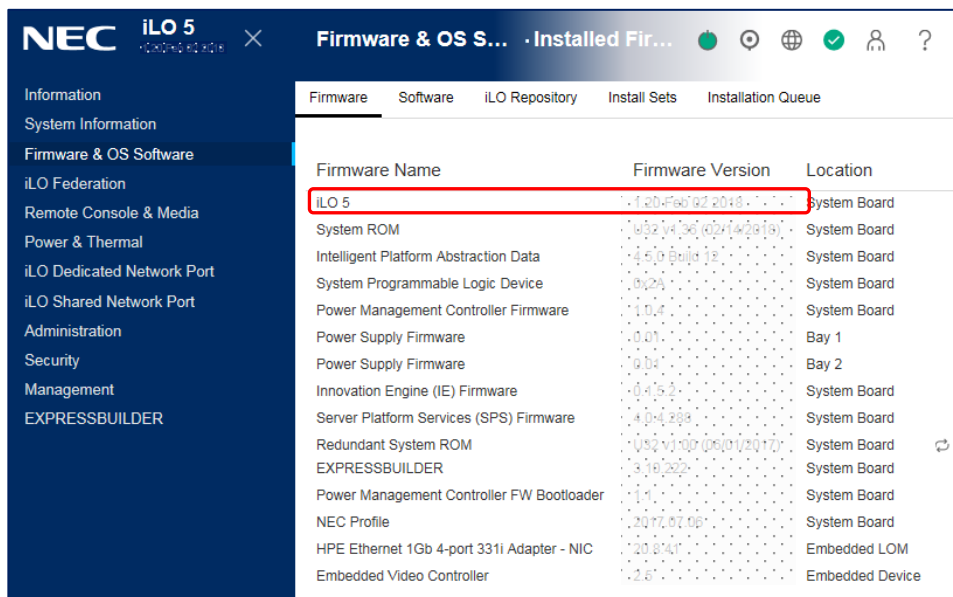
■ ESXi6.7 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108807>

【バージョン確認方法】

◆ iLO5 ファームウェアのバージョン確認

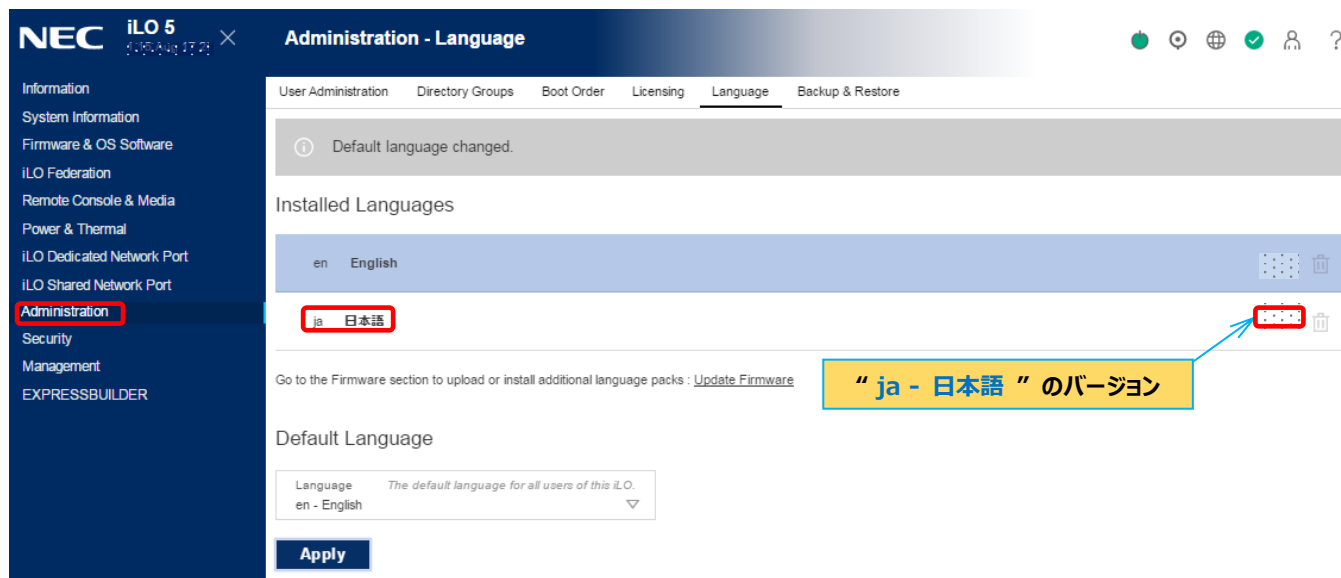
- (1) iLO Web インターフェイスにログインします。
- (2) iLO Web インターフェイス : 「Firmware & OS Software」 → 「Firmware」へと進みます。
- (3) iLO5 ファームウェアのバージョンの確認を行います。



Firmware Name	Firmware Version	Location
iLO 5	1.20 (Feb 02 2018)	System Board
System ROM	0.32 (Feb 02 2018)	System Board
Intelligent Platform Abstraction Data	4.5.0 (Jan 18)	System Board
System Programmable Logic Device	0.024	System Board
Power Management Controller Firmware	1.0.4	System Board
Power Supply Firmware	0.01	Bay 1
Power Supply Firmware	0.01	Bay 2
Innovation Engine (IE) Firmware	0.4.5.2	System Board
Server Platform Services (SPS) Firmware	4.0.4.208	System Board
Redundant System ROM	0.52 (Jan 10 2017)	System Board
EXPRESSBUILDER	3.18.202	System Board
Power Management Controller FW Bootloader	1.1	System Board
NEC Profile	2017.07.06	System Board
HPE Ethernet 1Gb 4-port 331i Adapter - NIC	1.0.0.1	Embedded LOM
Embedded Video Controller	2.6	Embedded Device

◆ iLO5 日本語言語パックのバージョン確認

- (1) iLO Web インターフェイス : 「Administration」 → 「Language」へと進みます。
- (2) iLO5 日本語言語パックのバージョンの確認を行います。



Default language changed.

Installed Languages

Language	Version
en - English	
ja - 日本語	1.0.0.1

Go to the Firmware section to upload or install additional language packs : [Update Firmware](#)

Default Language

Language: en - English (The default language for all users of this iLO.)

Apply

“ ja - 日本語 ” のバージョン

◆ ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のバージョン確認方法

- (1) ESMPRO/ServerManager にログインします。
- (2) 画面右上の「ESMPRO/ServerManager について」のリンクを選択します。
- (3) 表示される ESMPRO/ServerManager のバージョンの確認を行います。

【 更新モジュール情報 】

◆ ※1 ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のアップデート方法

- (1) 以下より最新版の ESMPRO/ServerManager をダウンロードします。
<https://jpn.nec.com/esmsm/download.html>
- (2) 「ESMPRO/ServerManager Ver.6 インストレーションガイド(Windows 編)」または「ESMPRO/ServerManager Ver.7 インストレーションガイド」の「2 章 インストール」を参照し、ESMPRO/ServerManager のアップデートを行ってください。

◆ ※2 関連ソフトウェアのアップデート方法(インストール OS : VMware)

下記のサイトをご確認いただき、Agentless Management Services(以下、AMS)と iLO Channel Interface Driver のアップデートを行ってください。

VMware のバージョンによってダウンロードサイトおよびバージョンが異なります。

■ VMware ESXi6.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010108698>

バージョン - Agentless Management Service (600.11.4.5)
- iLO Channel Interface Driver (600.10.1.0)

■ VMware ESXi6.5 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109999>

バージョン - Agentless Management Service (650.11.8.0)
- iLO Channel Interface Driver (650.10.7.5)

■ VMware ESXi6.7 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010110000>

バージョン - Agentless Management Service (670.11.8.0)
- iLO Channel Interface Driver (670.10.7.5)

■ VMware ESXi7.0/8.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010111386>

バージョン - Agentless Management Service (701.11.10.0)
- iLO Channel Interface Driver (700.10.8.2)

◆ ※3 関連ソフトウェアのアップデート方法(インストール OS : RHEL/Windows)

Starter Pack (Version S8.10-010.10 以降)を使用し、AMS のアップデートを行ってください。

OS と Starter Pack の対応表をご確認いただき、ご使用の OS が Starter Pack (Version S8.10-010.10 以降)に対応している場合は、なるべく Starter Pack (Version S8.10-010.10 以降)を使用して iLO5 ファームウェア以外の各種ファームウェア、および AMS 以外の各種ソフトウェアに関してもアップデートすることを推奨いたします。

※ご使用の OS が Starter Pack (Version S8.10-010.10 以降)に対応していない場合の AMS のアップデートについて

ご使用の OS が RHEL7.x の場合は Starter Pack (Version S8.10-010.07)を使用し、後述の「AMS の個別アップデート手順」を参照してアップデートしてください。

また、ご使用の OS が RHEL8.7 以前の RHEL8 のマイナーバージョンの場合は Starter Pack (Version S8.10-010.10)を使用し、後述の「AMS の個別アップデート手順」を参照してアップデートしてください。

AMS のアップデートは、Standard Program Package のインストールを行うことでアップデートされます。

詳細は、下記 Starter Pack のダウンロードサイトの【Windows の場合】/【Linux の場合】をご確認ください。

iStorage シリーズの場合は、【アップデート】をご確認ください。

< Starter Pack について >

本製品で使用する Starter Pack は、以下 Web サイトに最新版が掲載されています。

Web に掲載されている内容を確認し、Version S8.10-010.10 以降を適用してください。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NEC サポートポータル内検索」で、「S8.10-010.10」を入力して検索してください。)

< OS と Starter Pack の対応表について >

「OS と Starter Pack の対応表」は、以下より入手できます。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NEC サポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザズガイド」を選択)

- AMS の個別アップデート手順

AMS のみを個別でインストールする際は、以下の手順を参照しアップデートを行います。

- Windows の場合

Starter Pack 媒体/ISO イメージ直下の”contents.html”を開き、『Agentless Management Service for Windows X64』を検索し、「Filename」列の実行形式ファイル名(cpXXXXXX.exe)を確認します。

Starter Pack 媒体/ISO イメージの packages ディレクトリ配下にある上記の実行形式ファイルを実行してアップデートを行います。

※ アップデートの途中で「SMA (System Management Assistant) Option」のダイアログボックスが表示された場合は、「いいえ」を選択します。

- Linux の場合

(1) 現在、AMS がインストールされているバージョンを確認してください。

```
例: # rpm -qa | grep amsd  
amsd-2.3.0-1451.49.rhel7.x86_64
```

(2) 旧バージョンの AMS がインストールされている場合、AMS を一旦アンインストールしてください。

```
例: # rpm -e amsd-2.3.0-1451.49.rhel7.x86_64
```

(3) Starter Pack をマウントした後に packages 配下のご使用の OS のメジャーバージョンに対応する以下のいずれかの RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。

- RHEL7.x の場合

Version S8.10-010.07 から下記の RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。
amsd-2.7.0-1724.3.rhel7.x86_64.rpm

- RHEL8.x の場合

Version S8.10-010.10 から下記の RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。
amsd-3.5.0-1803.25.rhel8.x86_64.rpm

```
例: # cp /run/media/root/SPP6700/packages/amsd-2.7.0-1724.3.rhel7.x86_64.rpm /tmp
```

(4) RPM パッケージをコピーした作業ディレクトリに移動して以下のように AMS をインストールしてください。

```
例: # rpm -ihv amsd-2.7.0-1724.3.rhel7.x86_64.rpm
```

(5) 作成した作業ディレクトリを削除してください。

(6) 以下のコマンドを実行して AMS(amsd)が起動されていることを確認してください。

```
例: # ps -ef | grep amsd | grep -v grep  
root      14395      1  0 19:32 ?          00:00:00 /sbin/amsd -f
```